

鳴子温泉森林ツーリズム推進協議会(通称:鳴子温泉もりたびの会)〔宮城県大崎市〕

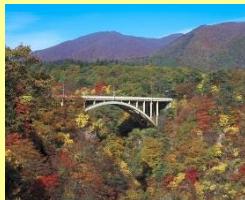
- 古い歴史を持つ東北有数の温泉地域「鳴子温泉郷」での農泊は、湯治や地元の林業を体験できる「林泊(りんぱく)」として行います。
- この地区の林業集団「NPOしんりん」が、中心となり温泉旅館や、地元の飲食店、こけし工人、自然学校主宰者の方々が中心となり鳴子温泉森林ツーリズム推進協議会(鳴子温泉もりたびの会)を組織しました。

宮城県大崎市



【採択年度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30~31年度

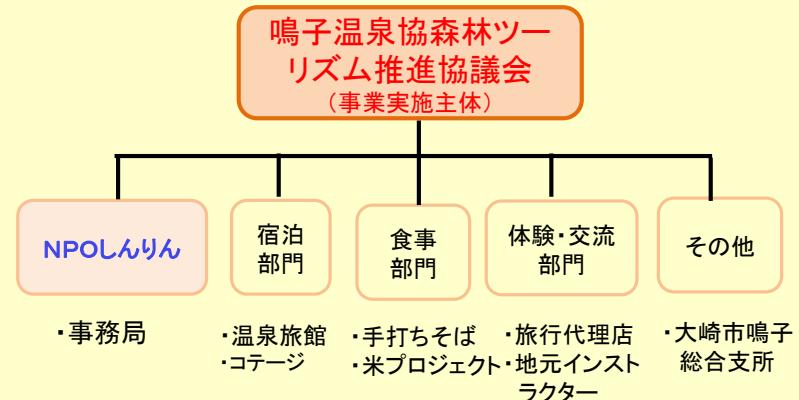


鳴子峡の紅葉



鳴子温泉郷の街並

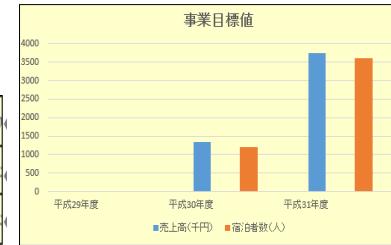
【実施体制】



【取組内容】

事業の目標値

目標項目	平成29年度	平成30年度	平成31年度
売上高(千円)	0	1,350	3,750
宿泊者数(人)	0	60	180



【特徴的な取組】

- 湯の町鳴子にある「エコラの森」で循環型の森づくり体験で体を動かし、夜は鳴子の湯に癒されます。
- 板倉建築という古くて新しい日本の伝統工法体験(板倉マイスター講座)など懐かしいけど新しい出会いが待っています。
- こけし工人の親切で親身な指導によるさまざまな木工体験が行えます。



森づくり体験



板倉建築の組み立て体験



様々なこけしの製作体験

本プロジェクトの事務局を担っている「NPOしんりん」が、所有し管理している「エコラの森」では、森づくりの体験ツアーを実施しています。この森の一角に「鳴子温泉エコビレッジ」としてコテージ村を整備し各種体験ツアーに訪れた方の宿泊施設とします。このコテージ村の建設は、「板倉マイスター講座」として林泊体験講座にもしていく予定です。完成後は、ここを拠点として各種イベントも実施していきます。